A【『白い牛のバラッド』



2月11日(土) 11:00 12日(日) 16:40 13日(月) 13:30 14日(火) 19:00 16日(木) 11:00

監督・脚本=ベタシュ・サナイハ マリヤム・モガッダム

2020年/イラン、フランス/DCP/105分 出演=マリヤム・モガッダム アリレザ・サニファル ブーリア・ ラヒミサム

【物語】テヘランの牛乳工場で働きながら幼い娘ビタをひとりで育てるミナは、1年前に夫のババクを殺人罪で死刑に処せられた。そんな時に、裁判所から信じがたい事実を告げられる。夫の犯したとされる殺人事件を再捜査した結果、別の人物が真犯人ということがわかったというのだ。担当判事に謝罪を求めるが門前払いされてしまう。この現実にあえぐミナに、やさしく接してきたのが、夫の旧友だという男性レザだった。しかし、レザはある重大な秘密を抱えていた。やがてミナは、想像さえできないようなその真実を知ることになるのだが…。

D『悪は存在せず』



2月11日(土) 18:40 15日(水) 18:30 17日(金) 16:00

©Film Boutique

監督・脚本=モハマド・ラスロフ

2020年/イラン、ドイツ、チェコ/ BD / 151分 撮影=アシュカン・アシュカニ 音楽=アミル・モルックポーア 出演=エーサン・ミルホセイニ シャガイェグ・シュリアン

【物語】 死刑をめぐる4つの物語からなるオムニバス映画である。(第 1話悪は存在せず) 地下の駐車場から車で長い螺旋状の道路を 上り、車を走らせ町まで行く。そこで妻や娘を乗せ家に戻る中年 男性。翌朝早く再び車に乗って仕事場へ行く。その淡々と仕事を こなすかに見える彼の職業はいったい何?〈第2話あなたはでき ると彼女は言った〉では、死刑執行を拒む兵士を描き、〈第3話 誕生日〉は、恋人に会いに行く兵士が出会う現実を、第4話〈私に キスを〉でイランの人々を取り巻く辛い現実が立ちあらわれる。第 32回東京国際映画祭ではワールドフォーカス部門で上映された。 33回東京国際映画祭ではワールドフォーカス部門で上映された。

E 『チェチェンへようこそーゲイの粛清』



2月12日(日) 11:00 13日(月) 19:00 14日(火) 13:30 16日(木) 13:30

監督=デヴィッド・フランス

2020年/アメリカ/DCP /107分 製作総指揮=ジョイ・トムチン プロデューサー=アリス・ヘンテ 撮影・プロデューサー=アスコルド・クーロフ

【物語】ロシア支配下のチェチェン共和国で国家主導の"ゲイ狩り"が行われている。同性愛者たちは国家警察などから拷問を受け、殺害され、社会から抹消されている。決死の国外脱出を試みる彼らと、救出に奔走する活動家たちを追ったのがこの作品。助けを求める性的少数者の男性や女性が登場する。彼らは幸直に勇気をもって自らの経験を語っている。フランス監督は命の危険に哂された避難者の身元を保護するため、彼らの声を変え、偽名を採用している。被害者の命を守るため、フェイスダブル技術を駆使し身元を特定不能にしている。これはドキュメンタリー映画としては初の試み。この方法で顔を変えることにより、感情のある印象的な映像が生ま

れ、避難者らは報復を恐れず語ることができている。

R『海と毒薬



2月11日(土) 13:30 14日(火) 11:00 15日(水) 15:50 17日(金) 13:30 © 漁島恵一郎

監督·脚本=能井啓

1986年/日本/35ミリフィルム/123分 原作=遠藤周作 監督補=原一男 撮影=栃沢正夫 音楽=松

原印-基縣同印 监督和=原一分 颁彰=初水正大 百架=松 村禎三 美術=木村威夫 出演=奥田珠二 渡辺謙 田村高廣 岸田今日子 根岸季衣 成田三樹夫 岡田真澄

【物語】1945年5月、敗戦の色はもはや隠しようもなく、九州にも毎晩のように米軍機による空襲が繰り返されていた。帝大医学部研究生、勝呂と戸田の二人は、物資も葉品もろくに揃わぬ状況の中で、なかば投げやりな毎日を送っていた。そんな中で撃墜された B29 搭乗員8名が帝大医学部に連れてこられた。軍の命令により、生きたまま米軍浦虜を解剖する実験を行うというのである。この凄惨な実験に参加せざるを得ない勝呂は、良心の呵責にさいなまれる。そんな勝呂の様子をせせら笑う戸田も、極限状態で何も感情が湧かない自分自身を疑い始める。学部内での教授らの権力闘争も相よって、若き研究生らは翻弄されていく。

€【『愛は降る星のかなたに



2月11日(土) 16:40 13日(月) 11:00 15日(水) 13:30 17日(金) 19:10

監督=斎藤武市

56年/日本/BD/94分

脚本=猪俣勝人 糸永英一 撮影=横山実 美術=坂口武玄 音楽=齊藤高順 出演=森雅之 浅丘ルリ子 山根寿子 高日 敏江 金子信雄 浜村純 天本英世

【物語】スパイ・ソルゲ事件で連座し死刑になった尾崎 秀実を主人公にした日活映画。売国奴と罵られながら夫 婦の愛を貰いた尾崎 (映画では坂崎) の人生を描く。尾 崎 (坂崎) 役を森稚之、娘役を若き浅丘ルリ子が演じて いる。1941年10月、元内閣嘱託の評論家坂崎秀美は、ゾ ルゲを首魁とするスパイ事件に連坐、逮捕された。日本 のためにした、と特高課の調べに彼は答えるのみである。 夫は果して売国奴なのか、と疑問の拭いきれぬ妻栄子 に、夫婦の仲人杉浦弁護士は経緯を、1936年に坂崎が ゾルゲに会うところから語り始める。そして1944年の秋、 ついに死刑の判決が宣せられる。

第12回 死刑映画週間

国家と戦争犯罪と死刑

上映作品

[] 『抗い一記録作家 林えいだい』



2月12日(日) 13:30 14日(火) 16:00 16日(木) 16:00 17日(金) 11:00 GRKB毎日放送

監督=西嶋真司

2016年/日本/BD / 100分 製作=RKB 毎日放送 制作=グループ現代 プロデューサー= 川井田博幸 倉富濟文 出演=林たいだい 削読=田中派 【物語】福岡県筑豊の旧産炭地には、今もアリラン峠と呼ばれる場 所がある。そこは、かつて日本に徴用された朝鮮人たちが炭鉱に向 かう時に歩いた道である。記録作家・林えいだいが、アリラン峠を 歩く。林は筑豊に渦巻く様々な負の歴史を記録してきた人だ。徹 底した聞き取り調査をもとに、戦争の悲劇や朝鮮人強制労働問題 など、権力によって歴史の間に葬られそうな事実を描り起こしてき た。83歳の林はガンに侵された。しかし、放射線や抗がん剤による 治療を続けながら間に埋もれた史実を追い求める。1945年8月9日、 特攻隊員が日本軍に銃殺された。朝鮮半島の黄海道の出身の山本 辰雄在長(当時19歳)。国の命運をかけた重複特攻機(さくら弾機) に放火したという罪が着せられていた。林はこれを民族差別によ る冤罪ではないかと考え、真相に迫ろうとしていく。

【G【『顔のないヒトラーたち』



2月12日(日) 19:00 13日(月) 16:00 15日(水) 11:00 16日(木) 18:50

©2014 Claussen+Wöbke+Putz Filmproduktion GmbH / naked eye filmproduction GmbH & Co.KG 監督=ジュリオ・リッチャレッリ

2014年/ドイツ/DCP/123分 脚本=エリザベト・バルテル・ジュリオ・リッチャレッリ 出演=アレクサンダー・フェーリング フリーデリーケ・ベヒト 【物語】ドイツ人のナチスドイツに対する歴史認識を大きく変えたとされる1963年のアウシュビッツ裁判を題材にした物語。その裁判を開始するまでの苦闘を描いていく。1958年のフランクフル・。 財戦から10年以上が過ぎ、西ドイツでは多くの人々が戦争の記憶を忘れかけていた。ジャーナリストのグルニカが知人のキルシュから学校の校庭で見かけた教師が、キルシュがアウシュビッツ絶滅収容所に収容されていたときの元看守であるという情報を得る。グルニカはフランクフルトの裁判所に告発したが拒絶される。しかし、若い検事ヨハン・ラドマンがこの事件を担当し、検事総長フリッツ・パウアーの支援を得て調査を開始する。ラドマンは、強制収容所で行われた犯罪を証言できる犯人や証人を探し始めるが、当局の面強な抵抗にあっていく。

▲久回入れ麸え割

*一部の作品の画・音に不備がある場合もありますので、ご了承ください。

▼台四八和百ん町		*やむを得ない事情により作品及び上映時間が変更される場合がございます。				
11日(土)	12日(日)	13日(月)	14日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)
A 11:00	E 11:00	C 11:00	B 11:00	G 11:00	A 11:00	F 11:00
B 13:30	I 13: 30	A 13:30	13:30	C 13:30	13:30	B 13:30
上映終了後トーク		G 16:00	F 16:00	B 15:50	F 16:00	D 16:00
伊藤真美	西嶋真司	E 19:00	A 19:00	18:30	G 18:50	C 19:10
C 16:40	A 16:40	上映終了後トーク				
D 18:40	G 19:00	石川大我	村山木乃実	中村菜穂	柳原伸洋	太田昌国

ゲスト紹介:伊藤真美=花の里クリニック院長/西嶋真司=映画監督/石川大我=参議院議員/ 村山木乃実=現代イラン文学研究者/中村菜穂=イラン文学研究者/柳原伸洋=東京女子大学准教授/ 太田昌国=評論家

協力:アット エンタテインメント㈱/㈱グループ現代/セテラ インターナショナル/㈱トレノバ/日活㈱/ロングライド/ Film Boutique /㈱ KADOKAWA / MadeGood Film



D 渋谷区円山町 1-5 (渋谷・文化村前交差点左折) TEL. 03-3461-0211 ■ http://www.eurospace.co.jp/

入場料金 -般1.500円

一般1,500円/大学・専門学生1,300円/シニア1,100円/ 会員1,100円/高校生800円

前売券 5回券4,500円/3回券2,800円/1回券1,000円

ユーロスペース劇場HPでは3日前から各回開始1時間前まで座席指定券が購入できます(各種クレジットカードのみ、詳しくはユーロスペース劇場HPを確認ください)。前売券は3日前より劇場窓口にて座席指定券とお引き換えできます。オンラインでのご利用はできません。

